

<全体方針>

目まぐるしく変化する社会に対応できる、自主自律した人材を育成するために、「丸亀市教育大綱」の理念に則った人づくりを進める。そのために、学校施設の長寿命化計画を策定し、計画的な施設整備を推進する。また、学校現場では教職員の勤務環境を整えるとともに、令和2年度からの小学校での英語の教科化に備え、体制の充実を図る。市のシンボルである丸亀城の石垣復旧に向けては、全庁あげてスピーディに取り組み、文化財としての保存活用を推進する。図書館については、人づくりの拠点として捉え、図書資料を活用した様々な取組を進める。

<課ごとの指導方針>

(総務課)

放課後留守家庭児童会について、放課後に子どもが快適で安心して活動できる場を確保するため、受入れ環境の改善を図る。本島小学校・中学校について、学校施設の効果的な活用及びより一層の小中連携を図るため、令和2年4月1日から中学校機能を小学校舎に移す「小・中併設」を進める。中長期的な施設整備の見通しを示す長寿命化計画を策定し、計画的に学校施設の維持管理・更新等を進める。また、平成31年度から2年間で丸亀城跡の適切な保存と次世代への継承並びに有効な活用を図るため、保存活用計画を策定する。

(学校教育課)

小中・地域連携教育の取組を核に、学校・家庭・地域の連携のもと、「楽しい学校・学級づくり」を推進する。その基盤となる教職員の勤務環境の整備に向け、実態把握を基にした業務の洗い出しと具体的な対策を検討・実施し、学校現場の業務改善に努める。また、令和2年度に教科化される、小学校外国語及び外国語活動の先行実施に向けた、指導力の向上と指導体制の充実を図る。

(学校給食センター)

地場産物を活用した安心安全でおいしい学校給食の提供及び異物混入事故の徹底防止に努める。

また、学校給食費の公会計化の実施に向け、関係各課と連携して方針の策定をする。

(図書館)

長寿命化工事に伴う中央図書館休館期間中も、利用者への図書館サービスの提供に努める。また、長期休館期間を活用して、将来的な公開に備え、これまで収集した行政資料や郷土資料等を整理する。

令和元年度 各課の重点的取組				最終評価	
課名 (連携が必要な部署)	重点課題	課題解決に向けた 具体的方策	成果目標	評価 (進捗結果)	所見
総務課	★放課後留守家庭児童会（青い鳥教室）の充実 【重点プロジェクトNo.4】	●快適で安全安心な教室の確保	○教室の改善（令和2年4月：1箇所新設）	C	令和2年3月に郡家第3青い鳥教室が完成した。
総務課	★本島小中学校の併設 (中学校→小学校)	●学校施設整備	○学校移転（令和2年3月末）	C	令和2年3月に移転が完了した。
総務課	★学校施設を長期利用することでのコスト縮減	●計画的な施設整備のため長寿命化計画を策定	○長寿命化計画の策定（令和元年11月）	C	令和2年1月に策定を完了した。
学校教育課	★学校教育サポート体制の充実	●不登校の未然防止や早期対応に向け、報告様式やケース会議の持ち方の見直しや改善を進める。 ●いじめの防止や早期解決、スマートフォン等の適切な利用に向けた、各学校や市P連など関係機関との連携を強化する。 ●学校において解決困難な問題の解決に向けた支援を継続	○不登校児童生徒の割合を、1.2%以下にする。 ○「丸亀市いじめ等防止基本方針」や「学校いじめ等防止基本方針」に基づいた対応を徹底する。（校長会で周知3回） ○学校教育サポート室専門家による相談	C	前年度同時期と比較すると同数であった。今後も取組を継続したい。 いじめ等に対し、学校は組織的に対応している。校長会でも常に周知しており、関係機関との連携を今後も継続する。 2月末現在で、昨年度より相談事案数は増加しており、専門家からの助言や関係機関との連

		する。	活動や助言、関係機関との連携を強化する。		携が必要な事案が多くあることから、学校への支援を継続していくことが必要である。
学校教育課	★特別支援教育の充実	<p>●児童生徒の個に応じた配慮や支援に向け、校内支援体制の更なる充実を図る。</p> <p>●支援を要する児童への対応について理解を深めるために特別支援教育に関する研修会を行う。</p>	<p>○継続した支援が行えるよう学年間、学校間の連携を強化する。</p> <p>○巡回カウンセリングを実施し、教員や保護者が専門家に助言を得る機会を確保する。(各校年5回)</p> <p>○特別支援教育コーディネーターや特別支援教育支援員を対象とした研修会を開催する。(年2回)</p>	C	<p>個別の支援計画や個別の指導計画などをもとに学年間、異校種間で連携できた。</p> <p>巡回カウンセリングを計画的に実施し、各校平均5回を確保できた。</p> <p>特別支援教育コーディネーター研修会(8月)や特別支援教育支援員研修会(4月)において、外部講師を招聘し、有意義な研修が実施できた。</p>
学校教育課 (市民活動推進課)	★小中の円滑な接続のための小中連携事業の充実 【重点プロジェクトNo.10】	<p>●中学校に市費講師を配置し、小学校への交流授業を計画的に展開する。</p> <p>●各学校群の実情に応じ、系統性・連続性に配慮した交流事業</p>	<p>○交流授業により中学校への不安の解消(アンケートの肯定的回答90%以上)</p> <p>○研修会の開催(年複数回)や学校訪問</p>	C	<p>現在11名の中学校教員が小学校に出向き、専門性を生かした授業を行っている。12月に実施したアンケートでは、肯定的回答が96%であった。</p> <p>派遣教員研修会(4月)、コーディネーター研修会(5月)小中・地域連携協議会(6月・2</p>

	<p>★地域とともにある学校づくりに向け、家庭・地域連携事業の推進</p>	<p>を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市民活動推進課と連携しながら、地域コーディネーターを育成し、各学校群で効果的に活用していく。 ●中学校群連携協議会で、地域課題解決等に向けた連携・協働的取組を協議するとともに、校長会と連携して、学校運営協議会制度の方向性を検討する。 	<p>による指導助言を実施する。(年1回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中学校群で地域コーディネーターを1人以上育成し、活用する。 ○中学校群連携協議会を開催し(年2回)、地域課題解決等に向けた具体的な取組を協議する場を設定する。(年2回) 	<p>月)小中・地域連携教育推進協議会(2月)を実施した。また、学校訪問の際に、各小中学校の取組について指導助言を行った。</p> <p>今年度から、城南小学校校区に新たに地域コーディネーターを配置した。次年度は、城東小学校区と飯野小学校区に配置を予定している。</p> <p>中学校群連携協議会を2回開催(第1回6～7月、第2回2月)し、学校群の実態に応じた校種間や地域との連携について協議した。また、教頭会等で地域コーディネーターの役割を啓発し、地域コーディネーターが中学校群連携協議会に参加するよう呼びかけた。</p>
学校教育課	<p>★外国語及び外国語活動の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●小学校教員の指導力向上のための研修会を行う。 (指導技術の向上が図れるような内容での研修会、教育研究所とタイアップした研修会) ●小学校における外国語や外国語活動の指導体制の充実を図る。(JTE、ALTの活用) 	<ul style="list-style-type: none"> ○研修会を年2回開催する。 ○各中学校区に配置されているALTの、小学校への派遣時間数を増やす。 	<p>C</p> <p>7月29日に、外部講師を招へいした小学校教員対象の外国語研修会を開催するとともに、教育研究所主催で、外国語の授業研究会を5回開催した。</p> <p>ALTの小学校への派遣時間数を昨年度の倍に増やし、指導体制の充実を図った。</p>

学校教育課	★教職員の勤務環境の整備 【重点プロジェクトNo.12】	●勤務実態を把握し、業務の洗い出しと具体的な対策の検討 ●教職員の意識改革に向けた取組の具体化	○市部活動方針の策定と周知・啓発 ○幼・こ・小・中全職員を対象にした、意識改革のための講演会の実施（8月）	C	7月校長会で周知し、各校の部活動方針策定を指示し、8月26日に文部科学省業務改善アドバイザーを招き、働き方改革に関する講演会を実施し、602名の教職員が参加した。 また、全教職員時間外勤務時間について、前年との比較では、調査をした6月、11月ともに時間外勤務時間の削減がみられた。
学校教育課	★小児生活習慣病対策の推進 【重点プロジェクトNo.41】	●全市立小学校4年生、中学校1年生に血液検査や生活習慣調査を実施する。	○1次健診の受診率の向上（小中学校とも90%以上）	C	小学校は6月～7月に15校で1次健診を実施し、受診率は92.3%であった。また、中学校は10月に全校で1次健診を実施し、受診率は85.4%であった。
学校教育課 少年育成センター	★児童の下校時の事件・事故の未然防止 ★少年育成センターのあり方を検討	●下校時間帯のパトロール実施（月曜日及び定期補導コースの中に危険箇所を取り入れて実施） ●少年育成センターのあり方の協議	○通学路危険箇所を含めたパトロールの実施（パトロール回数 年550回）	C	不審者情報等通報のあった危険箇所も含めパトロールを実施（パトロール回数 612回） 少年育成センター運営協議会（全2回）において補導・相談・育成それぞれの成果について検証し、評価を得た。学校との連携強化、教員の働き方改革の観点から運営方針の見直しをした。
学校教育課 （幼保運営課）	★幼児教育と小学校教育の円滑な接続に向けての幼小連携の充実	●新教育要領の理解を深め、校区の実情に応じた、幼児教育施設と小学校の相互理解研	○円滑な接続につながる、相互理解研修や交流活動の機会を	C	8月27日に幼児教育・小学校教育連絡研究協議会を開催し、122名の教職員が参加した。 長期研修として小学校教諭1名が幼稚園に1年

		修や交流活動の充実を図る。	計画的、継続的に実施する。(年3回)		間内地留学をし、より深い相互理解を図った。
学校給食センター	★学校給食における食育の推進 【重点プロジェクトNo.11】	●DVD等を活用した食育指導や啓発に努める。 ●地産交流会の実施	○給食が出来るまでのDVDを完成し、市内小学校の給食時間等で活用する。(市内小学校17校) ○実施回数12回	C	給食が出来るまでのDVDを1月に作成し、全小学校に配布した。 令和2年3月末日現在、11回実施
学校給食センター (総務課・学校教育課・幼保運営課等)	★学校給食公会計化の実施 【重点プロジェクトNo.12】	●文科省から示される給食費徴収方法のガイドラインに基づき、関係各課と連携し、学校給食費公会計化の実施に向けて取り組む。	○公会計化方針の策定 ○条例・規則の検討 ○新システム検討	C	ガイドラインに基づき令和3年度からの学校給食費公会計化開始の方針を確定した。 学校給食費管理システムを2市2町で共同で構築に向けて関係各課と連携し、検討、準備を進めている。
図書館 (→市民生活部)	★中央図書館休館中の図書館サービスの提供	●移動図書館車1台を駅周辺に配備する。 ●商店街などで、おはなし会を、場所を設けて実施する。また、読書のきっかけ作りとなる	○通常の貸出・返却のみならず予約本の受渡し等も行い、サービスの低下を防ぐ。(令和元年10月～令和2年3月) ○おはなし会を実施する。(週1回) ○読書講演会等を実	C	10月1日から、丸亀駅構内と移動図書館車にて図書館サービスの提供をした。 みんながオルデ等に自習室を開設した。 秋寅の館にて、週1回おはなし会を実施した。 絵本ワークショップを、9月14日に実施した。

		イベントを実施する。	施する。(2回)		
図書館 (→市民生活部)	★貴重な郷土資料の活用推進	●より利用しやすくするために書名や著者名だけでなく、キーワードで検索可能な環境を整備する。 ●学校教材としても活用可能とするために、デジタル化を推進する。	○キーワードを登録する。(100冊以上) ○閲覧・公開に向けてマイクロフィルムや地図資料等のデジタル化を行う。(100タイトル以上)	D	中央図書館が閉館した10月1日から、70冊のキーワード入力を実施した。 地図資料等のデジタル化は、公益財団法人図書館振興財団へ補助申請をしましたが、採択されなかったため延期した。
図書館 (市民活動推進課) (→市民生活部)	★コミュニティでのまちライブラリー支援	●コミュニティ図書室の有効活用に向け、図書館が配架している図書を整理する。(16箇所約34,000冊)	○利用価値を失った図書を除籍し、コミュニティで図書を有効活用する。(16箇所)	C	図書提供の要望があったFACE21や丸亀労災病院等へ除籍済み図書を提供した。 コミュニティ図書室の整理については、理事会及び事務局担当者の了解を得て、コミュニティ図書室の整理を実施した。
文化財保存活用課	★丸亀城跡の保存管理、活用を含めた包括的な整備計画の策定	●丸亀城跡保存活用計画の策定	○調査整備委員会での審議(2回) ○保存活用計画の策定(令和2年12月)	C	調査整備委員会を9月と2月に開催し、目次案の了承とゾーニングや本質的価値、現状と課題、方向性と方法といった計画の骨子について意見聴取を行った。今後これをもとに計画を策定していく。

<p>文化財保存活用課</p>	<p>★丸亀城石垣応急対策工事の推進</p> <p>★丸亀城石垣本格復旧工事の推進</p> <p>【重点プロジェクト(47)】</p>	<p>●斜面安定等工事、表面排水工事、石垣撤去工事の各工事を順調に進める。</p> <p>●本格復旧工事の調査・設計・工事を順調に進める。</p>	<p>○工事の完成 [5月]</p> <p>○地質調査の完了 [7月]</p> <p>○地質調査等条件整理の完了 [9月]</p> <p>○三の丸石垣解体工事の完了 [3月、365個]</p> <p>○崩落石材撤去工事に着手 [11月、3,600個]</p>	<p>D</p>	<p>○工事の完成 [6月]</p> <p>○地質調査の完了 [3月]</p> <p>○地質調査等条件整理の完了 [2月]</p> <p>○三の丸石垣解体工事の完了 [3月、161個]</p> <p>○崩落石材撤去工事に着手 [R2.9月予定]</p>
-----------------	---	---	---	----------	--